

# こゝた 議会だより

132号

2009.5.1 発行  
愛知県幸田町議会

## 特集

- 住民の声を聞く パート1 ..... 18  
「お母さんおおいに語る 子育て真っ最中」
- 緊縮型予算で最大の効果を ..... 2  
平成21年度予算
- 「21年度予算編成の方針は」 ..... 8  
など7名が一般質問
- あい・らぶ・マイタウン ..... 20  
「やさしい幸田 おいしい幸田」  
「幸田町の自然を守ろう」



笑顔であく手  
(豊坂保育園)

## 3月定例会

3月定例会は、3月3日から25日までの23日間の会期で開催しました。

初日には、町長が新年度予算の概要と施政方針「選択と集中で未来の子どものために、住みよいまち、住みたくなるまちを目指して」と、町政の基本的な考えを表明。

平成21年度10会計の当初予算をはじめ、平成20年度補正予算、条例の制定や改

正など32件が上程され、いずれも原案どおり可決しました。

その他、陳情1件、請願2件を審議し、陳情を採択、請願を不採択としました。

議員提出議案として、意見書の2件が提出され可決しました。

平成21年度予算審議は、予算特別委員会を設置し、2日間かけ集中審議し、すべて可決しました。

一般質問では、7議員が町政全般にわたり厳しく問いただしました。

## 予算の内容

予算の規模は、一般会計、特別会計と企業会計合わせて、200億1293万円で、前年度より9億3633万円の減額となりました。

一般会計は、総額122億8000万円で、前年度より10億7800万円の減額。

町税の総額は、76億6173万円で、前年度より13億4637万円の減額となり、特に法人町民税

は、自動車関連企業の業績不振により18億円の大幅減となりました。固定資産税は、大規模償却資産にかかる課税権が県から戻り6億3000万円の増額となりました。

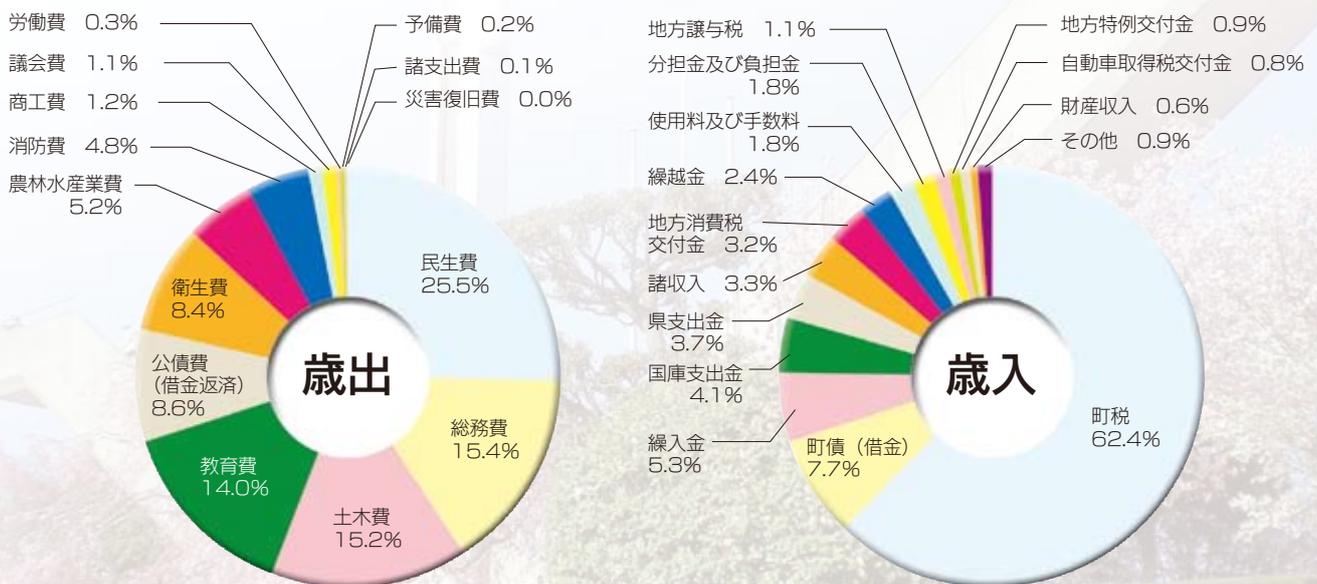
借入れ金は、町税の減収を補てんする臨時財政対策債5億円を含め、9億5100万円となりました。

特別会計では、後期高齢者医療制度に移行した老人保健が、2億4572万円の減額となりました。

# 緊縮型 予算で最大の効果を

# 8,000万円

## 景気後退の影響で法人町民税18億円の減



〔一般会計予算の割合〕

各会計別の当初予算額と採決状況

(▲は減)

会計区分		予算額	前年度比 (%)	採決の状況
一般会計		122億8,000万円	▲ 8.1	反対2：賛成13で可決
特別会計	土地取得	4億5,606万円	▲ 6.9	全員賛成で可決
	国民健康保険	29億1,242万円	11.4	反対2：賛成13で可決
	老人保健	2,077万円	▲ 92.2	反対2：賛成13で可決
	後期高齢者医療	2億4,032万円	▲ 2.8	反対2：賛成13で可決
	介護保険	12億3,432万円	7.6	反対2：賛成13で可決
	幸田駅前土地 区画整理事業	2億7,655万円	1.0	全員賛成で可決
	農業集落排水事業	4億5,693万円	22.6	反対2：賛成13で可決
	下水道事業	9億2,444万円	▲ 8.1	反対2：賛成13で可決
水道事業 会計	収益的支出	6億8,710万円	▲ 0.3	反対2：賛成13で可決
	資本的支出	5億2,402万円	8.3	
合計		200億1,293万円	▲ 4.5	

平成21年度

# 一般会計予算 122億

**内田 等 議員 賛成**

歳入では未曾有の世界的経済不況により、法人町民税・個人町民税・固定資産税の家屋分など減額となったが、大規模償却資産の課税権が県から戻り、国庫支出金・県支出金・繰入金・町債・臨時財政対策債などを見込まれ、先の見えないなか、将来の行財政需要を見極めた堅調な運用である。

歳出では幸田駅前区画整理・新駅と自由通路設置および周辺整備・障害者地域活動支援センター建設・給食センター移転改築など各般にわたりバランス良く、前向きな政策を評価する。



**反対 丸山千代子 議員**

アメリカに端を発した金融危機は、世界的な経済不況となり派遣切りで職と住いを失う労働者が急増。町財政も法人町民税が前年度の10分の1、2億円に激減した。深刻な経済状況に、新駅の設置・建設に52億円の巨費投入は、町財政を危機におちいれるもの。

子育て世代を中心に、学校給食費の値上げ、修学旅行、スポーツ共済、部活動補助削減による負担増。夏まつり、凧揚げ、健康福祉まつり、駅伝の中止は元気をうばう。

新駅建設は先送りし、町民生活への負担転嫁の見直しを求め反対の立場をあきらかにする。

# を アップ



(仮)障害者地域活動  
支援センターの建設  
第2授産所として、作業所  
の拡大。 9008万円



(仮)子ども権利条例の策定  
子どもの意見を取り入れ、「生きる・  
育つ・守られる・参加する」の権利を  
保障し、平成22年度に施行。 69万円



中央小学校の体育館  
改築予定  
耐震化と児童数の増加から、  
平成21年度に実施設計。(改  
築は22年度) 500万円



子育て支援  
・妊婦健診が14回無料に拡大。  
5919万円

こんにちは赤ちゃん訪問  
生後4カ月までの赤ちゃんのいる  
家庭を訪問し、絵本のプレゼント、  
子育てのアドバイス。 90万円

# 新規事業 ピックアップ



地域安全ステーション  
1名増員し3名体制に  
時間の延長や防犯の強化。

802万円



(仮) 相見駅と周辺に  
駅の負担金と自由通路の設置  
工事、駅周辺の用地を購入。  
4億8300万円



子ども読書活動推進計画  
子どもが自主的に読書活動ができる  
環境を整えるため、計画を推進す  
る策定委員会を設置。  
25万円

## 休止、削減などをした事業と金額

- 小・中学校の修学旅行補助  
金を1人あたり1000円  
の減。 101万円
- 中学生海外派遣の休止。  
720万円
- 中学生の部活動補助金の減。  
103万円
- 夏まつり、駅伝、凧揚げ、  
健康福祉まつりの中止。  
1191万円
- 町長5万円(月額)、副町  
長3万円(同)、教育長  
2万円(同)それぞれ任期  
まで引き下げ。  
195万円
- 議会特別委員会の視察中止。  
174万円
- 区長、交通指導員の視察を  
民営バスから町のバスに切  
り替え。  
62万円



# 集中審議

## 国民健康保険税引き上げ

### 法定限度額68万円まで

#### 条例改正など

##### 国民健康保険税の引上げ 法定限度額まで

保険事業の費用負担の適正化を図るため改正された。  
**Q** 引上げ理由は。  
**A** 医療給付額の増加に耐えるため、全体で約1割の引き上げとなる。  
**Q** 減額、減免措置は。  
**A** 総所得33万円以下世帯減額拡大と非課税世帯の減免規定を追加した。  
(反対2賛成13で可決)

##### 介護保険料値上げ

国の法令改正および第4期の事業計画策定により保険料率の改正がされた。  
**Q** 基金取り崩しによる値上げ抑制は。  
**A** 5150万円を繰り入れ、値上げ幅を抑えた。  
**Q** 改正内容は。  
**A** 被保険者の保険料率を6段階から8段階にする。保険料と利用者負担の軽減額が拡大される。  
(反対2賛成13で可決)

##### 救助工作車II型の取得 契約6426万円

消防救助工作車更新の入札が2月9日に実施され、山佐産工(株)が落札した。  
**Q** 当初取得見込額9000万円との差額は。  
**A** 財政事情を考慮し、装備品の更新を見送り、継続使用することとした。  
**Q** 安全性、機能性は大丈夫か。  
**A** 随時更新するので問題はない。  
(全員賛成で可決)

##### 道の駅「合同会社・筆柿の里幸田」に

道の駅の指定管理者が法人化により、名称などが変更された。  
**Q** 役員、出資者数は。  
**A** 執行役員は11人、出資者82人で資本金700万円となった。  
**Q** レストランの委託業者は。  
**A** 公募6社の内から飲食業者が選考され、「(株)美山」として営業する。  
(全員賛成で可決)

### 審議されたその他の議案

- 個人情報保護条例の一部改正(全員賛成で可決)
- 税条例の一部改正 (全員賛成で可決)
- 愛知県市町村職員退職手当組合規約の変更 (全員賛成で可決)
- 介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定 (全員賛成で可決)
- 幸田町地区計画の区域内における建築物制限条例の一部改正 (全員賛成で可決)
- 字の区域の設定及び変更(坂崎京ヶ峯) (全員賛成で可決)
- 町道路線の認定及び廃止 (全員賛成で可決)
- 町長等の給料の特例に関する条例の制定 (全員賛成で可決)



にぎわう道の駅

# 減収 補てん債で **8億5,000万円** 借り入れ **7億9,922万円** を積み立て

## 各会計別 3月補正予算 (▲は減)

会計区分		補正額	補正後の額
一般会計		9億7,286万円	150億6,875万円
特別会計	土地取得	(財源更正) 0円	4億9,011万円
	国民健康保険	5,563万円	27億5,842万円
	老人保健	▲9,200万円	1億8,363万円
	後期高齢者	▲1,600万円	2億3,124万円
	介護保険	2,617万円	11億9,821万円
	幸田駅前土地 区画整理事業	(財源更正) 0円	2億7,381万円
	農業集落排水事業	▲1,040万円	3億6,218万円
	下水道事業	▲6,860万円	9億3,689万円

### 一般会計

町税不足1億6000万円となったが、国・県の支出金1億8111万円などと、定額給付金を含む国庫補助金5億8249万円を追加補正した。

Q 7億9921万円を積み立てた。定額給付金は、生活支援と地域経済対策で5億5841万円。子育て応援特別手当は、3・4・5歳の第2子以降に1人3万6000円で、総額2400万円。  
A プレミアム付振興券の検討は。

## 平成20年度 補正予算

(全員賛成で可決)

### 陳情・請願

- 「公契約に関する基本法の制定を求める意見書の採択を求める陳情」  
(全員賛成で採択)
- 「非正規切り」防止の緊急措置と労働者派遣法の抜本改正を求める請願書  
(反対13 賛成2 で不採択)
- 「中部地方整備局の事務所・出張所の存続と地方分権改革推進委員会の第2次勧告に向けて地方分権改革に係る慎重な審議を求める請願書」(継続審査)  
(反対13 賛成2 で不採択)

### 議員提出議案

- 公契約に関する基本法の制定を求める意見書(案)の提出  
(全員賛成で採択)
- 地震防止対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の延長に対する意見書(案)の提出  
(全員賛成で採択)

### 特別会計

A 商工会と協議したが、費用面から無理と判断した。  
国民健康保険会計は、保険料収入の追加5510万円となったが、医療給付件数の増加により給付費が、9300万円増加した。



# 町づくりの 考えは？

**問** 21年度予算編成の方針は

**答** 「選択と集中」を図っていく



黒柳広治 議員

**問** (1) 予算の編成組み替えの考えはあるか。

(2) 歳入は昨年度より、10億7800万円減と思うが、どのように考えているか。

(3) 新たな交付金、補助金があると思うが、歳入に繰り入れないのはどういうことか。

(4) 歳出では、農林関係予算、教育予算の減額が見られるがどういうことか。

(5) 住民みずからが、「自分たちでできることは、自分たちの手で」を、合言葉に行政へ参加している市町村がある。本町の考えは。

(2) 徹底した事業の見直し、財政の健全性を維持することが喫緊の課題である。

**答** (町長) (1) その考えはない。選択と集中を図っていく。

(2) 徹底した事業の見直し、財政の健全性を維持することが喫緊の課題である。



小学生も参加して里山保全（坂崎）

**環境経済部長**

(3) 森と緑づくり税は、県の林務課、公園緑地課、環境政策課、県の直轄と多岐にわたり、現在調整している。

**総務部長** (4) 道の駅、大日蔭グラウンドの完了、給

食センター、幸田小学校の整備、町民会館の大規模修繕などが終了したため。

**町長** (5) よく留意し、実現に向け検討する。



大嶽 弘 議員

## 問 幅広い住民意見の収集と反映を

## 答 町民との信頼関係の熟成に努める



昨年開かれた学区懇談会

**問** 厳しい環境の変化などで「行政課題山積」といわれている。(1) 本町の主な行政課題をどのように認識しているか。(2) 住民意見をどのように吸い上げて、反映しているのか。(3) 今後の学区懇談会の開催計画は。

**答** **町長** (1) 基本的には、大変厳しい経済状況であるが、総合計画に沿って対応していく。特に災害復旧事業は、発注をほぼ終えている。(2) コミュニケーション不足が、色々な面で誤解を招く。私の説明責任、役割は極めて大事だと思ひ、町民との信頼関係の熟成

に努力をしていく。(3) 課題、問題をかかえている所は努力をしていく。

**動植物の保護、保全対策を**

**問** 将来を担う若者（新成人）は、郷土に愛着を感じ、こころ豊かな町づく

### 地域の環境保全で管理

**答** **町長** (1) 毎年新成人と語る会を開催している。特に郷里を離れている人たちに、幸田町に対する思いなどを聞き、町づくりの参考にしていく。

**環境経済部長** (2) 平成14年に環境基本計画をつくり、町内の動植物の現況把握調査をおこなったが、保全運動はしていない。地域の環境保全や自然観察会で管理されている。文化財保護委員会があり研究をお願いしていく。

**答** **町長** (1) 毎年新成人と語る会を開催している。特に郷里を離れている人たちに、幸田町に対する思いなどを聞き、町づくりの参考にしていく。

**環境経済部長** (2) 平成14年に環境基本計画をつくり、町内の動植物の現況把握調査をおこなったが、保全運動はしていない。地域の環境保全や自然観察会で管理されている。文化財保護委員会があり研究をお願いしていく。

# 問 学校の地デジ移行は早急に

## 答 3～4年かけて整備する



水野千代子 議員

**問** 2011年7月24日までに、地上デジタル放送への完全移行が予定されている。国では、生活保護世帯やNHK受信料全額免除世帯などに、簡易チューナーの無償給付を決めている。本町の移行までの取り組みを問う。

- (1) 町営住宅への対応は。
  - (2) 経済弱者への支援と老人世帯などに、きめ細やかな説明を。
  - (3) 学校、公共施設の移行は早急に。
  - (4) 避難所となる地元公民館には助成を。
  - (5) 悪質商法やアナログテレビの不法投棄の対策を。
- 答** **総務部長** (1) 共同アンテナなどの設置は、町が実施予定。  
(2) 受信者支援センター(デジサポ)とも連携をとり説明会を開き、きめ

細かく対応する。  
**教育部次長** (3) 小・中学校で209台ある。まず平成22年度職員室に設置し、3～4年かけて整備をする。

**総務部長** (4) 公民館などは、行政区管理のため、町が買い換えをする考えはない。  
(5) 関係する警察、ケーブルテレビ会社とも連携をとり、注意していく。リサイクル方法もPRしていく。

### 「聴講生制度」の導入を

**問** 家庭の事情などで十分な学校教育を受けられなかった人、もう一度基礎を身につけたい人に対して、町内の小・中学校で、生徒と一緒に授業が受けられる

「聴講生制度」が必要と考える。  
希望する授業の教科書、教材は実費負担であり、町の予算は使うことはない。  
生涯学習を推進して、地域の教育力を高め、さらには、開かれた学校へとつながられる「聴講生制度」の導入を提案する。

### 教師は教育指導に専念させたい

**答** **教育長** 地域との連携を図りながら、子どもを育てるという意味で、開かれた学校づくりは、学校運営上、重要な視点と考える。  
いつまでも学び続けたいと考える町民のニーズは、生涯学習の立場からも重要である。  
学校教育は、安全で落ち着いた学習環境や子どもの

プライバシーを守る必要がある。教師は、子どもの教育指導に全力をあげ職務に専念してもらいたい。

今後、研究を進めていきたい。



テレビで道徳の授業 (深溝小学校)



酒向弘康 議員

## 問 「ゼロ予算事業」の取り組みを

## 答 職員パワーを使って展開する



役場1階の事務室

**問** 景気後退の急激な変化に対し、さらなる行政改革の推進が求められることから以下を問う。

(1) 「幸田町行政改善調査委員会」の内容と行政に反映した事例は。

(2) 「儲ける」新たな歳入の検討状況は。

(3) 「抑える」事務改善提案制度の活性化を。

(4) 「使わない」節約の取り組みの強化を。

(5) 全国の自治体に広がっている「ゼロ予算事業」本町も取り組みを。

(6) 第9次行政改革大綱の骨子案の考え方は。

**答** **総務部長** (1) 民間委員の意見を聞き、行財政の簡素・効率化、住民サービス向上が目的。事例は、行政評価制度の導入や職員の制服廃止など。

(2) HPや封筒のスポンサー探しなど努力。

(3) 制度を利用した提案はなく、そのあり方を検討する。

(4) 職員の政策研究の中でアイデアを取り上げ活性化を進める。

(5) 職員パワーを使って事業を展開。

(6) 住民視点の住民サービス、将来を見据えた健全な財政運営、人材育成と行政体制整備で展開する。

**答** **環境経済部長** (1) 基本的には、平成23年までの計画だが、事業の評価がされれば、24年以降も継続されるものと考えらる。

**町長** (2) 多くの団体が地域を守る活動を展開していただいている。器材などの提供を含め検討する。

(3) 町民にわかりやすい形の体制づくりを検討する。

**答** **体制づくりを**  
**検討** (3) 全国的に広がっている「アダプト制度※」を導入し行政の窓口も活動も一元化していく考えは。

### アダプト制度の導入を

**問** 厳しい財政状況や職員のスリム化の推進で行政にすべてのサービスの要求は困難になってきている。行政主導から住民本位の地域づくりが課題だ。

(1) 平成23年度以降「農地・水・環境向上対策」活動をどうつなげていく

※ アダプト制度とは、「養子縁組をする」という意味で、公園や道路など公共の場所を「子ども」に見立て任意の団体が「里親」となって、自主的に美化活動を行うこと。

# 問 地球温暖化防止対策の施策は

## 答 太陽光発電システムの補助



鈴木博司 議員

**問** 幸田町もごみの減量と地球温暖化防止を目的にレジ袋有料化が8事業所と締結し、4月1日よりスタートです。

(1) レジ袋有料化でゴミ減量がどのくらいと試算しているか。

(2) レジ袋有料化によって住民の環境への意識の高揚への効果はあるが、ゴミ減量には、もっと効果のある施策も必要と思われるが、どのように考えているか。

(3) 全国で太陽光発電システムの設置拡大対策がすすめられているが、町の今後の補助事業計画の予定は。

**答** **環境経済部長** (1) 全国事例で、8割まではマイバックに変わると考えている。  
(2) 生ごみの減量が大きな

課題。

マイバックによる買い物とごみの出し方のスタイルを、生活の中へ訴えていく。

(3) 平成17年から平成21年まで5年間で補助している。平成22年度以降は、まだ決まっていないが太陽光発電システムで、積極的な政策ができるようにしたい。

### クリーン運動の回数拡大を

**問** 自分たちの住んでいる地域の環境は、自分たちが守る奉仕作業がある。

行政の要請でおこなわれる作業に、危険な堤防の草刈や野焼きがある。高齢者世帯は参加免除すべきと思うが、町の考えは。行政がおこなう野焼きが

### 現況は むしろかしい

違法でなければ、要望の多い草と剪定枝専用の簡易な処理場を作る考えは。クリーン運動を町民半数参加で年4回の実施を。

**答** **建設部長** 堤防の草刈や野焼き作業は、大変危険を伴うことであり、高齢者世帯の参加免除は、区で検討していただきたい。

**環境経済部長** 簡易な焼却施設は、法律でダイオキシン対策として800度で連続燃焼が決められていることから、処理場の設置は無理である。

5月30日がごみゼロの日、30日から1週間が「ごみ減量リサイクル推進週間」であり、9月24日から10月1日が、「環境衛生週間」で

あることから、この時期に合わせてクリーン運動をお願いしている。年4回の実施はむしろかしい。



奉仕作業で河川愛護



丸山千代子 議員

## 問 産後ヘルパー派遣で援助を

### 答 状況を調査し今後検討する



4カ月健診ママといっしょ

**問** 産科医不足で里帰り出産できないなど問題になっている。  
また、妊娠がわかった時点で予約しないと受け入れてもらえない。  
核家族化の進行、実家の両親が共働きや遠方で産後の援助を受けられないケースもあり、ヘルパーの派遣

を望む声がでている。  
援助を受けられない母親のために、出産後の精神的身体的負担を軽減する「産後ヘルパー派遣」の取り組みを。  
**答** **健康福祉部長** 産後ヘルパー制度は、県下では刈谷市が平成19年度から実施

**問** 国の制度である児童扶養手当は、所得に応じた支給制度であるにもかかわらず、父子家庭は低所得でも支給の対象外である。  
年収300万円以下の父子家庭は約37%もある。  
母子家庭と同様に、仕事と育児の両立は大変であり、子育て真っ最中の父子家庭へ支援する自治体ができている。  
今年4月から実施する知立市のように、父子家庭児童扶養手当の支給で、子育て支援の充実を。

### 父子家庭児童扶養手当で支援を

し、名古屋市、半田市、豊明市が実施している。安城市は、平成21年度から実施予定。  
制度の必要性はあると考えているが、体制をとっていくためには、ヘルパーの人材と費用の問題がある。赤ちゃん訪問事業、新生児訪問事業などとあわせ、母親の置かれている状況を調査しながら、今後の課題として検討していく。

### 具体化にむけ検討をする

**答** **健康福祉部長** 父子家庭は、父親が働いているという前提で法律が考えられているため、児童扶養手当が支給されていない。しかし、実際には収入が少なく生活の苦しい家庭が現実にあることから、検討しなければならぬ課題であると考えている。  
**町長** 状況は理解している。支援の具体化にむけて検討していく。

# 問 住民投票で住民意思の確認を

## 答 その意思はない

**問** 住民投票条例を制定する自治体が広がっている要因と認識は。

首長と議会、住民との感情のズレが深刻だからこそ、住民投票条例の制定を求める住民運動が広がっている。町長や議員を選挙で選んでも、白紙委任や丸投げはしていない。

施政方針は「住民の目線に立ち」だが、住民の目線避けて、新駅設置を強行する町長と議員に批判と怒りが集中している。

高浜市の「住民投票条例」の目的が「すばらしい」と言つたら、なぜ住民投票条例を制定しないか。

**答** **町長** 行政不信に対する住民の抵抗だろうと思う。常設型の条例は、住民参加の道と評価はするが、積極的には賛成しかね、住民投票条例提案の意思はない。

新駅誘致は、3期目の政治公約として総合計画にも位置づけ、6学区に説明会を開いてきた。

急激な景気後退があったが、今取りやめると町政全般に影響し、むしろ不信を増幅することになる。

有権者の3分の1以上の意思があれば辞職せざるを得ないと思う。

### 障害者控除認定証交付の改善を

**問** 介護保険の要支援1から要介護らまでの人は、障害者として所得控除の対象認定者にあたるが毎年申請書送付、障害者認定証の交付をしている。症状が改善し要支援、要介護でなくなる限り、毎年の申請書送付をやめ、自動的に認定証の交付を。

4月から、介護認定の新方式の導入で、重度の人が軽度判定され、自立、介護なしと意図的につくり出す仕組みで、要介護、要支

援でなくなる懸念がある。新方式にどう対応するか。



中央公園でお花見

### 次回からは証明書を送付する

**答** **健康福祉部長** 医師の意見書に基づく判定と認知症の状況などで、該当者に申請書を送付し、申請によって証明書を出している。次回からは、再認定された時の医師の意見書を見直しながら、障害者控除の証明書を送付するよう変えていく。

新しい認定方式は、全国統一の基準だが、国ではパソコンのソフトができていないため、まだわからない。障害者控除の対象は、医師の意見書で判断するためそれほど変わらないと思う。

# いっぱん質問 その後

# 追跡

あの答弁は  
どうなったの！

平成17年3月定例会  
水野千代子議員

## 環境保全の 取り組みを

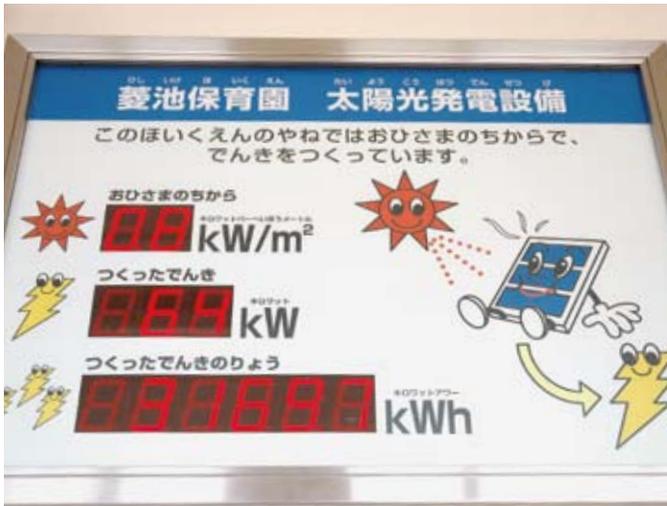
町独自の地球温暖化防  
止策を。

町職員による研究会、  
研修、調査などを進めて  
いる。

その後  
afterward  
太陽光発電システム補  
助制度を平成17年度に導  
入。

・住宅 現在81基補助  
・公共施設 菱池保育園  
一般廃棄物最終処分場  
本年新給食センターに  
設置を予定。  
公共施設を対象に地球  
温暖化対策実行計画を策  
定し、平成21年度〜平成

25年度までに温室効果ガ  
ス排出量を6%削減に向  
けて取り組んでいく。  
公用車の燃料使用量を  
減らす取り組み  
・近距離の移動は、徒歩  
や自転車を利用します。  
最も排出量の多い電気を  
5.5%減らしていく。



菱池保育園のソーラーパネル

平成18年6月定例会  
伊藤 宗次議員

## 特産品の絵柄を 強化磁器食器に

question  
新給食センターで使用  
する食器を強化磁器に変  
更し、特産品の絵柄を描  
き、食育教育の一環に。  
給食配送車にも楽しい  
絵柄を。



筆柿・ナス・いちごトリオの食器

その後  
afterward  
町の特産品の絵柄は遊  
び心もあり、実現の方向  
で考える。配送車にも楽  
しい絵柄を検討したい。

anwer  
食器選定委員会を4回  
開催し、強化磁器に決定。  
平成20年11月に校長会  
に依頼して小・中学生に  
絵柄を募集し、本年1月  
にデザインを決定した。  
配送車は、今後の検討  
課題である。

# レポート

閉会中の各委員会活動状況



住宅に取り付けられた  
太陽光発電システム

## を値上げ

**Q** 給食費値上げの理由は、食料費高騰のため、いくらになるか。  
**A** 1食あたり小学校240

**Q** 完成の時期は、6月に完成し、7月に試験運行していく。供用開始は、9月から。  
**A**

〇2月16日

協議会開催

## 文教福祉

給食センター改築  
工事順調

円、中学校270円となり、ともに20円の値上げ。

## 第8次行政改革の成果は

### 総務

〇2月19日  
協議会開催

第8次行政改革推進の4項目の協議をした。  
(1) コスト意識と顧客志向の行政。  
(2) 迅速、利便性のある開かれた行政。  
(3) 町民と町が協議する行政。  
(4) 町民に信頼される行政成果および効果は、代休への振替推進による時間外削減、収入役の廃止、指定管理者制度導入などによる歳出の削減

第9次行革  
3つの指針

と入湯税徴収による増収で総額2236万円の効果である。

第9次行政改革大綱（平成21年度～平成23年度）  
(1) 住民の意識、視点に立った行政サービスの推進。  
(2) 将来を見据えた、健全な財政運営の推進。  
(3) 時代の変化に対応した人材の育成および行政体制の整備。  
**Q** 成果はホームページで体系を全て公表されるのか。  
**A** 進行状況はすべての項目を公表していく。



楽しい給食（豊坂小学校）

# 地球温暖化対策 5年間で推進

# 委員会

## 産業建設

〇2月19日  
協議会開催

「幸田町地球温暖化対策実行計画」を策定し、5年間でエコ環境を推進する。

**Q** 本町がおこなう事務事業を対象とするが、CO<sub>2</sub>の6%削減は実現できるか。

**A** 省エネ診断をおこない、電気の削減など主体に、温室効果ガス排出量の削減を図る。

**Q** CO<sub>2</sub>削減の対応は、町民、商店街、企業などに啓発、実施をするのか。

**A** 企業は県条例で報告しなければならない。  
広報で、年2〜3回CO<sub>2</sub>削減対応策のキャンペーンをおこない、取り組んでいく。

## 食育推進計画

町民一人ひとりが健全で豊かな食生活が送れることを目的に策定する。

**Q** 地元農産物の地産地消の推進を。

**A** 旬に採れたものを、学校給食などで使っていく。

**Q** 4年間の実行計画にどう取り組むか。

**A** 部会を設置し、進行管理をしていく。



# 10年ぶりに 学校給食費

## はぐみんカード 使用開始

**Q** はぐみんカードって何。

**A** 子育て家庭を経済的に支援するため、18歳未満の子どもと妊婦に配布される。

**Q** 使用の利点は。

**A** 町内、県内と県外では

岐阜県、三重県の協賛店でカードを提示すると、割引などのサービスが受けられる。



ハイブリッドカーの公用車

# おいに語る

## ●子育て真っ最中

- 委員** 議会だよりは年4回発行していますが、見ていただけますか。
- ◎ 駅ができるかどうか関心があります。
  - ◎ 隅々まで読んでいます。情報はしっかり載せていただきたい。
  - ◎ 子どもをもっている方

- ◎ は読んでいると思う。
- ◎ 今までは収入があったので気にしていなかったが、月給が10万円も減ってしまい税金の使い道に関心があります。
- ◎ 駅の建設で、子どもの世代に借金を残すのはやめてほしい。

### 議会だより見えますか



議会広報の委員

- ◎ 働いていないと保育園に入るのが難しい。働いていなくても安心して入れるといいです。
- ◎ 10月の段階で就労証明がないと入れない。
- ◎ 公立で安い幼稚園があるとパートで働くことができますので助かります。
- ◎ 小さい子どもがいる家は切実な問題。集団保育が受けられる町立の幼稚園があるといいですね。
- ◎ 私的契約児の保育料が実施児と同じ金額に下がってありがたいと思えます。でも、2人目半額は私的契約児は対象にならないといわれた。そこが良くなったらうれしいですが。

### 保育園に期待

子育てサークルリーダーのかたがたにお集まりいただき、議会広報委員に議会だよりや子育てなど、町政に反映してもらいたいことを語っていただきました。（内容は要約してあります）

#### 座談会の出席者

朝岡 千枝さん  
市橋智由美さん  
上田 芳美さん  
大西由紀子さん  
鈴木美奈子さん  
山本 智子さん

石川マユミさん  
伊藤 美希さん  
大須賀咲子さん  
北沢ちあきさん  
田中 貴子さん  
渡辺 玲子さん  
(五十音順)

- ◎ 働いていないと保育園に入るのが難しい。働いていなくても安心して入れるといいです。
- ◎ 10月の段階で就労証明がないと入れない。
- ◎ 公立で安い幼稚園があるとパートで働くことができますので助かります。
- ◎ 小さい子どもがいる家は切実な問題。集団保育が受けられる町立の幼稚園があるといいですね。
- ◎ 私的契約児の保育料が実施児と同じ金額に下がってありがたいと思えます。でも、2人目半額は私的契約児は対象にならないといわれた。そこが良くなったらうれしいですが。

- ◎ 保育料は、前年の収入で決められるが、急激に収入が減った時は現状でみていただけるといいですね。
- ◎ 一時保育の定員が10名では少なすぎるのでは。
- ◎ 3歳未満児のいる保育士さんも預けられないから働けないという方もいます。
- ◎ 里保育園でも乳児保育を取り組む方向です。
- ◎ ぜひ、3歳未満児の受け入れを増やしてほしい。



自然の中で伸び伸びと（里保育園）

# お母さん

## 子育てしやすい環境を



子育てサークルのお母さん

◎ 幸田町は子育てしやすい町だと思うけれど、子育てイベントが意外と少ない。

◎ 小さい子どもを連れて地域のごみ当番に行ったら「子どもを連れて何ができる」といわれたので暖かい目でみて応援してもらいたいですね。

◎ 託児付きの講座が少ない。子育て中のお母さんがリフレッシュできる場所もあるといいです。

**議長** 子育てしやすい環境づくりも議会の責任の一つと思っているのでもいい機会をいただいた。家計がきびしくなり、おもちやなど大事に使おう

と思う。おもちやのお医者さんをシルバーなどでやってももらえるといいですね。

◎ ベビーバス、チャイルドシート、保育園の園服などリサイクル情報を提供する場所があればいい。

**委員** リサイクルプラザでやる計画もありますが。

## サークル活動が活発



くりくり広場でのサークル活動



◎ 上の子の時より、今の方が子育てしやすい環境で、サークル活動が盛んになっている。

◎ くりくり広場に上の子も連れて行けるといいです。夏休みになると遊ぶ所がない。

◎ くりくり広場で水遊びができる場所がほしいです。

◎ 施設を改善してほしいという要望などを、直接いえる窓口があるといいです。

**委員** みなさんの意見を反映させたいと思います。貴重なご意見をいただきありがとうございます。

中央小学校6年  
まつだまおり  
松田真織里さん



# あい・らぶ・ マイタウン

幸田小学校6年  
のさわけいすけ  
野澤慶介くん



## やさしい幸田 おいしい幸田

昨年の夏、ゲリラごう雨のあった時、私の家の近くの道路では立ち往生している車が何台かありました。その時、近所の方が、安全な道を教えたり車を誘導していたりしました。また、彦左祭りや地区のお祭りでは、地域の人だけでなくデンスンなどの会社の人も協力し合って盛り上げ

てくれます。やさしくて明るい人の多い幸田町はいいなと思います。筆柿やいちごなど、おいしい食べ物がいっぱいあるところも幸田町のいいところです。いちごが大好きな私は、幸田町に生まれてよかったなあと 생각합니다。家の近くにはとってもおいしいパン屋さんもあります。



人の心のやさしい町、食べ物のおいしい町、そんな幸田町が私は大好きです。

## 幸田町の自然を守ろう

このごろぼくは、友達とサイクリングや山登りなどをしていきます。自然と遊ぶのが好きなぼくは、この町が最高に楽しいです。その理由は、遠望峰山や石川、他にも水晶山、すぐく自然が身近だからです。でも、最近ぼくの家の近くの川が昔と比べ、汚れて

いることに気がつきました。ゴミや、人間の使う生活排水の泡、この前、山に行つた時には、ビニール袋なども落ちていました。このままでは、幸田町の自然がどんどん汚れてしまふと思ひ、家族で協力して水の節約のために、風呂水を庭の花にあけています。ぼくは、未来の幸田町が



今よりもっときれいな町でいてほしいと思います。

## あなたも議会を 傍聴してみませんか

6月定例会、本会議の予定です。

●会期の日程

- 6月4日(木) 開会、議案の説明
- 8日(月) 一般質問
- 9日(火) 〃
- 10日(水) 議案の質疑
- 22日(月) 討論、採決、閉会

●場 所 役場5階 議場

●時 間 午前9時から

◎詳しくは議会事務局へ

☎ 63-5151 (直通)

## 編集後記

アメリカ発の世界的経済不況の暗いニュースの多いなか「WBC」の侍ジャパンの最後まであきらめず、一丸となって世界一の栄光をつかみとった姿は、日本人皆が感動し勇気を与えられたと思います。

何事もあきらめず努力をすれば必ず光明は見えて来ると思っています。議会だよりも、私たち最後の132号の発行となりました。

次号からは新たな編集委員で「親しまれ、読みやすい」議会だよりを発行してまいりますので、変らぬご愛読をお願いします。(杉浦 務)

